

米販売事業者の販売数量及び販売価格の動向（農水省調査:1月現在）

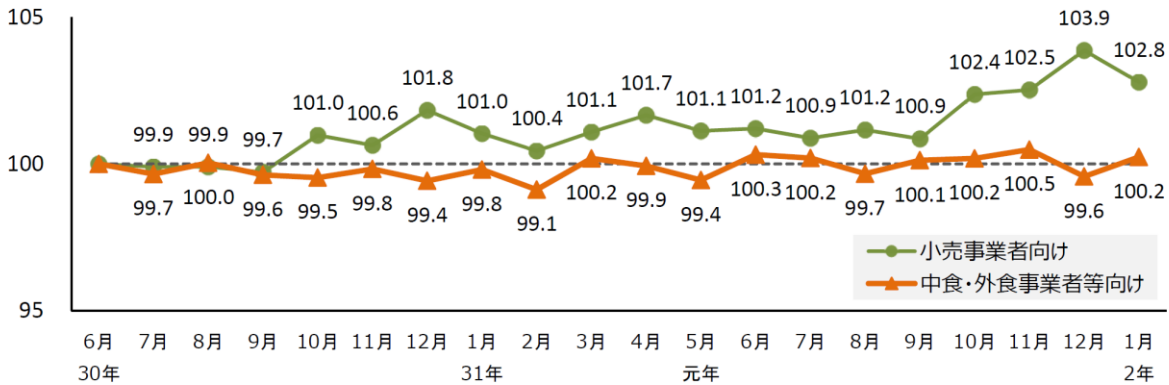
- 令和2年1月の販売数量(前年同月比)は、小売事業者向け101%、中食・外食事業者等向け98%。
- 平成30年6月を基準にした令和2年1月の販売価格の値動きは、小売事業者向け102.8、中食・外食事業者等向け100.2。
- 前年同月を基準にした令和2年1月の販売価格の値動きは、小売事業者向け102.2、中食・外食事業者等向け99.9。

1 販売数量の動向（前年同月比）

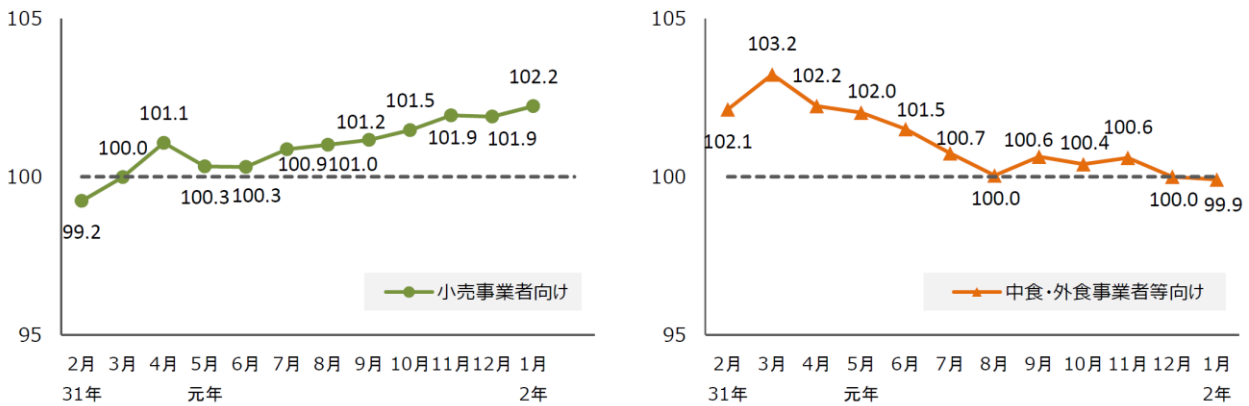
	元年 6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2年 1月
小売事業者向け	94%	99%	96%	101%	96%	99%	99%	101%
中食・外食事業者等向け	104%	100%	100%	97%	98%	95%	97%	98%

注：前月公表分までは、報告者からの対前年比の比率の割合により、整理していたが、今回公表から、販売数量（実数）と対前年の販売数量（実数）との比率としており、実数比較が可能となった元年6月分から数値を精査の上、遡及して整理。

2 販売価格の動向（30年6月を基準にした値動き）



3 販売価格の動向（前年同月の価格を基準にした値動き）



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」
 注1：報告対象事業者は、年間玄米仕入数量50,000t以上の販売事業者である。
 注2：上記の数値については、報告対象者が販売している精米の全体の価格・数量の動向を指数化したものであり、個別の取引や産地銘柄毎の動向を表すものではない。
 注3：速報値であるため、公表後の数値修正が生じる場合がある。